



2月「あゆみの森こども園」たより

令和3年1月29日

浜北区寺島2889-1
TEL 053-585-2345
FAX 053-585-2344

寒さが厳しい季節ですが、子ども達は元気いっぱいです。天気の良い日には、外に出てボールを追いかけたり、かけっこをしたりして寒さ知らずで体を動かしています。2月は、生活発表会があります。子ども達の成長した姿を楽しみにしていきましょう。

曜日	行事予定	お知らせ・お願い
1 月		○3日 豆まき会
2 火		立春を祝って、豆まき会を行います。布の袋を持ってきてください。お菓子は、後援会費で購入させていただきます。
3 水	豆まき会	
4 木		○8日9日 身体測定
5 金		記録を持ち帰りますので、お子さんの成長をご確認ください。
6 土		○10日 生活発表会リハーサル
7 日		対象：にじ組・ゆめ組・そら組
8 月	身体測定（乳児）	なゆた浜北で生活発表会のリハーサルを行います。そら組、ゆめ組（半数）は、8：45分に園を出発しますので、間に合うように登園してください。必ずマスクをしてきてください。なるべく欠席しないようにご協力をお願いします。
9 火	身体測定（幼児）	
10 水	生活発表会リハーサル	
11 木	建国記念の日	○12日 避難訓練
12 金	避難訓練	火災が発生したと想定して予告なしで避難訓練を行います。煙を吸わないようにハンカチを口に当てます。幼児は、毎日持っているようにしましょう。確認をお願いします。
13 土		○20日 生活発表会
14 日		対象：全園児
15 月		場所：なゆた浜北 なゆたホール
16 火		詳しくは、後日お知らせします。
17 水	誕生会	○25日 卒園遠足
18 木		対象：そら組
19 金	生活発表会準備	場所：浜松スポーツセンター スケートリンク
20 土	生活発表会	コロナ禍のため、午前中にスケートをして楽しみます。おやつでそら組のみケーキを食べる予定です。詳しくは、お手紙をご覧ください。
21 日		<お知らせ・お願い>
22 月		・次年度用品の業者購入日は、3月9日（火）です。次年度のクラスの時間に購入をお願いします。兄弟在籍の場合は、どちらかの時間で購入下さい。
23 火	天皇誕生日	てんし組・ひかり組 15:00～15:50
24 水		わかば組・ゆめ組 16:00～16:50
25 木	卒園遠足	にじ組・そら組 17:00～17:50
26 金	親子ひろば	マスクをして、密のならないように購入下さい。
27 土		・コロナウイルスの感染が拡大しています。手指の消毒・マスクの着用（保護者、幼児クラス）・朝の検温表の提出を忘れないようにお願いします。
28 日		・19日（金）16：00～なゆたホールで生活発表会の準備をします。お迎えの時間をご協力いただけるご家庭は、お願い致します。

<3月の行事予定>

3日（水）	ひな祭り会
6日（土）	奉仕作業（前回出ていない保護者の方は、必ずご参加ください。）
9日（火）	次年度用品販売 身体測定（乳児）
10日（水）	身体測定（幼児）
11日（木）	ジャガイモ苗植え
12日（金）	避難訓練
13日（土）	後援会役員会
17日（水）	誕生会
20日（土）	卒園式
22日（月）	修了式
26日（金）～31日（水）	次年度準備



<子どもの心を満たす 親の関心の伝え方>

子どもにとって親の関心を得ることは、とても重要なことです。子どもは本能的に一人では生きられないことを知っているからです。きょうだいで性格が違うのは、親の関心を引くためだと言っている学者もいます。もし、他のきょうだいと同じ性格だったら、親はあまり関心を示してくれません。そこで、違う形で親にアプローチしようとして、無意識に性格を変えているのだと述べています。

子どもにとって親の関心を得ることは重要課題であり、それが子どもの色々な行動になって現れることを理解して接してあげましょう。そして子どもにとって重要な関心を、伝えてあげることが心げましょう。では、効果的な伝え方とはどんな伝え方でしょう。

◎気持ちのフィードバック

子どもが言ったことに対して、「あなたが言いたいことはこういうことなんだね」と親の言葉でまとめ、あなたの言ったことにしっかりと関心を持って聞いていたよ、ちゃんと理解しているということを伝えてあげます。そうすることで、自分の気持ちを理解してもらっていると、子どもは感じる事ができます。

◎質問をしてあげる

子どもにオープンクエスチョンで質問してあげましょう。オープンクエスチョンとは、「どのようなところが楽しかった?」「どうやって過ごして、何をして遊びたい?」など、子どもが自分の意見を言えるようにする質問形式です。子どもが答えてくれたら、親も自分の意見を言ってあげると、自分に興味があり、自分の考えを聞いて意見を言ってくれると無意識に感じ取ることができます。

◎まとめ

親に子どもに対する強い関心があっても、それが伝わっているとは限りません。伝えることを実践していくことによって、子どもはより親の愛情を感じ、信頼関係が培われます。親の関心を与えることは、親の愛情を与えることと同じことなのです。